

授業科目	臨床運動学				
担当者	山岡真・渡部雄太・山田隆人（すべて実務経験者）				(オムニバス)
実務経験者の概要	診療所・訪問看護ステーションに作業療法士として勤務（山田） 身体障害リハビリテーション施設に作業療法士として勤務（山岡） 身体障害リハビリテーション施設に作業療法士として勤務（渡部）				
学科名	作業療法学専攻	学 年	2年	総単位数	1単位
		開講時期	後期	選択・必修	必修

■ 内 容

正常の運動学の理論を踏まえて、臨床における病態臨床学を演習等を体験しながら理解を深める

■ 到達目標

正常の運動学の理論の理解を深める
臨床における病態臨床学の理解を深める

■ 授業計画

- 第1回 オリエンテーション、生体力学
- 第2回 肩甲帯・肩1
- 第3回 肩甲帯・肩2
- 第4回 肘・前腕1
- 第5回 手関節・手1
- 第6回 手関節・手2
- 第7回 骨盤体・股
- 第8回 膝・下腿1
- 第9回 足・足関節1
- 第10回 足・足関節2
- 第11回 脊柱
- 第12回 寝返り
- 第13回 立ち座り
- 第14回 歩行・杖歩行
- 第15回 車椅子移動
- 第16回 試験

■ 評価方法

【科目試験（筆記試験）50%】課題の提出・レポート・報告等50%、欠席、遅刻・早退は減点の対象（一回につき、事前届出なし：-10点、事前届出あり：-2点

■ 授業時間外の学習（予習・復習等）について

講義・演習の最後に、次回の予習課題および範囲について確認を行う。次回の講義、演習までに基本的な内容に関しては予習しておくこと。

■ 教科書

書 名：PT・OTのための運動学テキスト
著者名：小柳磨毅、西村敦、山下協子、大西秀明著
出版社：金原出版株式会社

■ 参考図書

書名：理学療法・作業療法テキスト 運動学実習
著者名：石川郎、種村留美、小島悟、小林麻衣著
出版社：中山書店

■ 留意事項

■ 講義受講にあたって

講義では、受講者の体を用いて、触診等を行い確認します。触診がしやすい服装をお願いすることがあります。